

徳島県文化の森総合公園情報提供システム
運用保守業務

仕様書

目 次

I	総論	1
1	適用範囲	1
2	契約の範囲	1
3	用語の定義	1
4	事業概要	1
(1)	運用管理	1
(2)	障害対応	1
(3)	資産管理	1
(4)	問い合わせ対応 (ヘルプデスク)	1
(5)	運用維持	2
(6)	その他	2
5	実施場所	2
6	資料閲覧期間	2
7	委託期間等	2
II	各論	3
第一章 運用保守業務の対象		3
1	システムの全体像	3
1.	1 ネットワーク基盤システム	3
(1)	概要	3
(2)	ネットワーク構成表	3
(3)	ネットワーク物理構成図	5
1.	2 アプリケーションシステム	6
(1)	各館部門システム	6
(2)	各館情報提供システム	6
(3)	各館業務システム	6
(4)	コミュニケーションシステム	6
(5)	システム概要図	8
(6)	サーバ物理構成	9
(7)	サーバ環境	10
1.	3 端末システム	11
(1)	職員端末及び周辺機器	11
(2)	インストールソフトウェア一覧	13
第二章 運用保守業務		14
1	運用管理	14

(1) システム管理.....	14
(2) ドメイン管理.....	14
(3) ログ管理.....	14
(4) アクセス管理.....	14
(5) データメンテナンス.....	14
(6) クライアント管理	14
(7) サーバ管理.....	14
(8) バックアップ管理	14
(9) コンピュータ室管理.....	14
(10) 利用に関する問い合わせ等.....	15
(11) 停電対応	15
2 各種報告・連絡会	15
(1) 各種報告	15
(2) 運用改善連絡会	15
3 障害対応	15
(1) 障害発生対応.....	15
(2) 障害切り分け.....	15
(3) 障害復旧	15
(3-1) 機器障害（故障）	15
(3-2) システム障害	16
4 資産管理	16
(1) ハードウェア管理	16
(2) ソフトウェア管理	16
(3) 機器構成台帳管理	16
5 運用維持	16
(1) 業務継続に必要な改修及び設定、変更等.....	16
6 業務計画	16
(1) 業務計画書	16
(2) 業務計画改善.....	16
(3) 業務計画提出.....	16
7 業務時間	16
8 業務従事者（運用保守体制）	17
9 運用環境	17
10 業務の履行における留意事項	17
11 提出が必要となる書類等	17
12 費用負担	18
13 その他	18

I 総論

1 適用範囲

本仕様書は、徳島県（以下「甲」という）と受託者（以下「乙」という）との間で委託契約をする「徳島県文化の森総合公園情報提供システム 運用保守業務」に対する仕様を規定する。

2 契約の範囲

契約の範囲は、契約書及び本仕様書に基づく委託業務のほか、運用保守に係る適性の検査まで的一切とする。

3 用語の定義

本仕様書では、「徳島県文化の森総合公園情報提供システム 運用保守業務」を「委託業務」と読み替えるものとする。

4 事業概要

文化の森総合公園で利用者へ各種サービス提供しているアプリケーションの各館情報提供システム、コミュニケーションシステム、各館部門システム、各館業務システム、及びサーバ・ネットワーク導入機器及び構築システム、端末等の導入機器及び構築システムの全てを対象に以下の運用保守業務を実行する。

（1）運用管理

- ・受託者は、ネットワーク機器、サーバ機器、端末機器、各種映像音響情報システム及びアプリケーション全ての適正かつ有効な運用並びに最適なセキュリティの確保を求めて、常駐運用保守員による監視及び管理を行う。
- ・受託者は、U P S（無停電電源装置）の管理を行い、外部電源の不安定要因により文化の森総合公園情報提供システムが誤作動を起こさないように運用するものとする。
- ・受託者は、システム異常に備えシステムバックアップ及びデータバックアップを定期的に行うとともに、迅速にリストアできる環境を整える。

（2）障害対応

- ・サーバ、ネットワーク基盤システム、端末システム、及び全館情報提供システム、各館業務システム等のアプリケーションに障害が発生した場合は、受託者は直ちに現状復旧を図るとともに、甲のシステム管理者に報告すること。また、障害の原因を究明し、関係者等に速やかに連絡して機器の修理等を行わせなければならない。

（3）資産管理

- ・受託者は、徳島県文化の森総合公園情報提供システムに係るネットワーク、サーバ、端末、アプリケーションソフト等の資産について、表計算ソフト等を使って管理するとともに変更が生じれば修正するものとする。
- ・同様に、同システムにより、ソフトウェアのライセンス、バージョンの管理を行う。

（4）問い合わせ対応（ヘルプデスク）

- ・二十一世紀館、図書館、博物館、鳥居龍藏記念博物館、近代美術館、文書館の各職員からの問い合わせ対応に常駐運用保守員によって迅速に対応する。
- ・問い合わせは、電話・メール・運用室での直接面談等により実施対応する。

(5) 運用維持

- ・上記（1）運用管理（2）障害対応（3）資産管理に支障がない範囲において、常駐運用保守員による業務継続に必要な改修等を行わせることができる。

(6) その他

- ・受託者は、業務の遂行にあたり必要となるその他の事務を行う。

5 実施場所

(1) 徳島県文化の森総合公園：徳島市八万町向寺山

徳島県立二十一世紀館内コンピュータ室

(2) (1) 以外で、作業のための立ち入りを指示した場所

6 資料閲覧期間

資料閲覧期間は、令和8年2月6日（金）から令和8年2月20日（金）までとする。

7 委託期間等

契約期間は、令和8年4月1日から令和9年3月31日までとする。

II 各論

第一章 運用保守業務の対象

本委託業務を実行する上で運用保守対象となる「徳島県文化の森総合公園情報提供システム」の全体像を、以下に示す。

1 システムの全体像

1. 1 ネットワーク基盤システム

(1) 概要

文化の森総合公園の情報コミュニケーションの総合的な基盤システムである。文化の森総合公園内の各館を結ぶ LAN 及びインターネット情報を閲覧し、電子メールを送受信する LAN、別に契約するインターネット回線（1GBps ベストエフォート）を用いてインターネットと結ぶものである。その為のネットワークシステムとコミュニケーション円滑化のための専用アプリケーションサーバ群を有するものである。

また、図書館業務を支えるための図書館業務ネットワークや、市町村立図書館・国立国会図書館との通信、リモート会議のためのネットワークも有するものとする。

(2) ネットワーク構成表

以下に、項番（図一1のネットワーク物理構成図対応）、名称、機種、設置場所を示す。

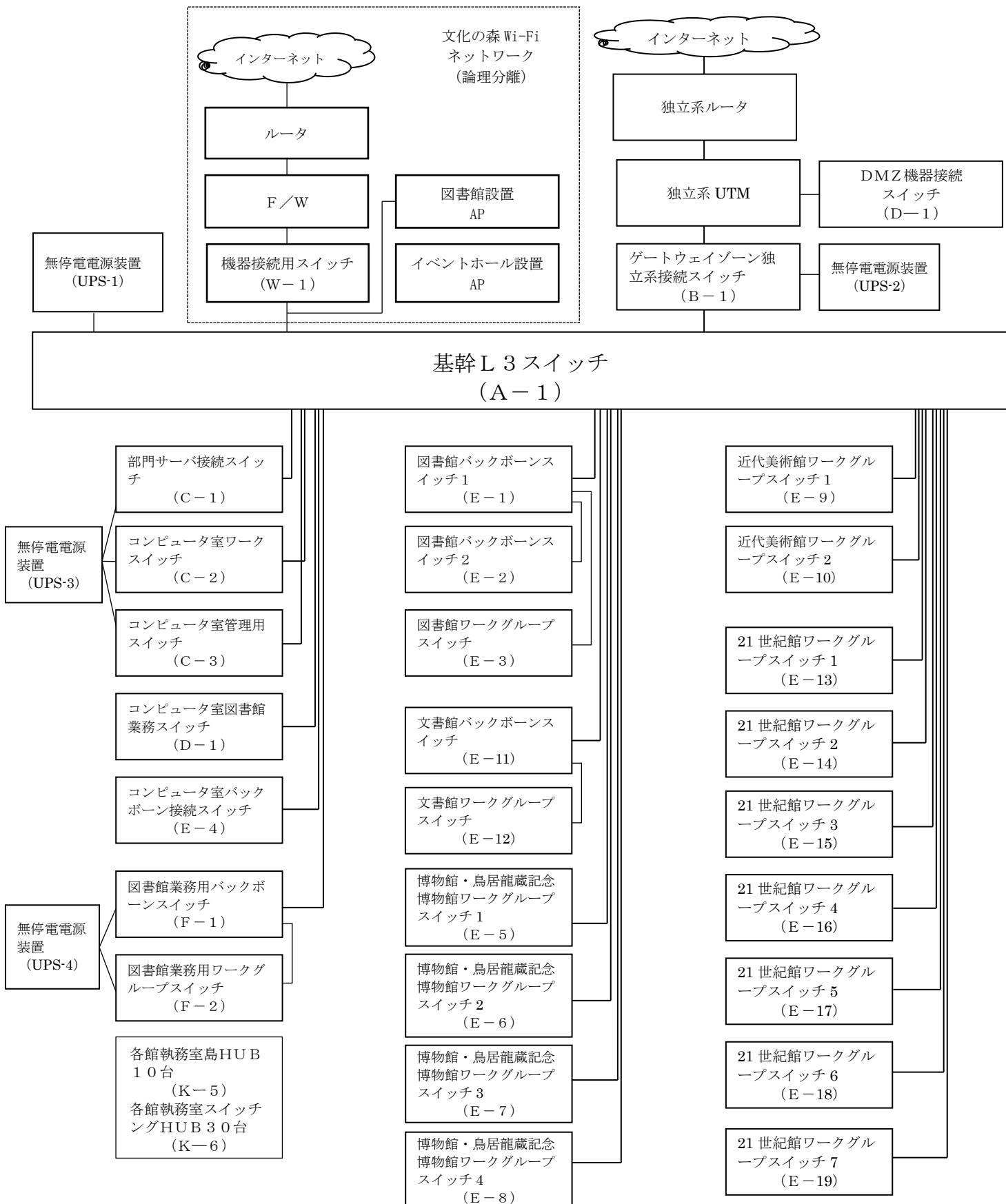
（表一1）ネットワーク構成表

項目	名称	機種	設置場所
A-1	基幹L3スイッチ	Aruba 5412R z12	二十一世紀館 サーバ室
UPS-1	無停電電源装置	Smart-UPS 3000 RM 2U	二十一世紀館 サーバ室
B-1	独立系インターネット接続L3スイッチ	Aruba 6200F 48G	二十一世紀館 サーバ室
UPS-2	無停電電源装置	Smart-UPS 3000 RM 2U	二十一世紀館 サーバ室
C-1	部門サーバ接続スイッチ	Aruba 6200F 48G	二十一世紀館 サーバ室
C-2	ワークスイッチ	Aruba 6100 24G	二十一世紀館 サーバ室
C-3	管理用L2スイッチ	Aruba 6100 48G	二十一世紀館 サーバ室
UPS-3	無停電電源装置	Smart-UPS 750VA	二十一世紀館 サーバ室
D-1	図書館業務L2スイッチ	Aruba 6100 24G	二十一世紀館 サーバ室
E-1	図書館バックボーンスイッチ1	Aruba 6100 48G	図書館3F コンピュータ室
E-2	図書館バックボーンスイッチ2	Aruba 6100 48G	図書館3F コンピュータ室
E-3	図書館ワークグループスイッチ	Aruba 6100 48G	図書館中2階 書庫
E-4	コンピュータ室バックボーン接続スイッチ	Aruba 6100 24G	二十一世紀館 サーバ室

E-5	博物館ワークグループスイッチ1	Aruba 6100 24G	博物館2階 EPS室
E-6	博物館ワークグループスイッチ2	Aruba 6100 48G	博物館3階 ノード室
E-7	博物館ワークグループスイッチ3	Aruba 6100 48G	博物館3階 電子顕微鏡室
E-8	博物館ワークグループスイッチ4	Aruba 6100 48G	博物館3階 EPS室
E-9	近代美術館ワークグループスイッチ1	Aruba 6100 48G	近代美術館3階 事務室
E-10	近代美術館ワークグループスイッチ2	Aruba 6100 48G	近代美術館3階 研究室
E-11	文書館バックボーンスイッチ	Aruba 6100 48G	文書館1階 倉庫
E-12	文書館ワークグループスイッチ	Aruba 6100 24G	文書館2階 閲覧室
E-13	21世紀館ワークグループスイッチ1	Aruba 6100 48G	二十一世紀館3階 中央管理事務室
E-14	21世紀館ワークグループスイッチ2	Aruba 6100 24G	二十一世紀館3階 中央管理事務室
E-15	21世紀館ワークグループスイッチ3	Aruba 6100 48G	二十一世紀館3階 実習室
E-16	21世紀館ワークグループスイッチ4	Aruba 6100 24G	二十一世紀館2階 AV倉庫
E-17	21世紀館ワークグループスイッチ5	Aruba 6100 24G	二十一世紀館1階 撮影室
E-18	21世紀館ワークグループスイッチ6	Aruba 6100 24G	二十一世紀館1階 マルチビジョン裏
E-19	21世紀館ワークグループスイッチ7	Aruba 6100 48G	二十一世紀館1階 石膏室横 EPS室
F-1	図書館業務用バックボーンスイッチ	Aruba 6100 48G	二十一世紀館 サーバ室
F-2	図書館業務用ワークグループスイッチ	Aruba 6100 48G	図書館中2階 書庫
UPS-4	無停電電源装置	Smart-UPS 750VA	二十一世紀館 サーバ室
K-5	島HUB	Instant On 1930 8G	各館執務室
K-6	スイッチングHUB	Instant On 1930 8G	各館執務室
W-1	機器接続用スイッチ	ProCurve2910a1-24G	コンピュータ室
D-1	DMZ機器接続スイッチ	ProCurve2510G-24	コンピュータ室

(3) ネットワーク物理構成図

以下に、ネットワーク物理構成図を示す。



(図-1) ネットワーク物理構成図

1. 2 アプリケーションシステム

(1) 各館部門システム

①以下のシステム群で構成する。

- ・図書館部門システム
- ・博物館鳥居龍藏記念博物館部門システム
- ・近代美術館部門システム
- ・文書館部門システム
- ・二十一世紀館部門システム

②「各館部門システム」は、各館ごとに認証機能・ファイルサーバ機能を提供することにより、業務情報の一元的管理・データ共有を実現し、業務の充実と処理の効率化を図る。また、情報漏えい防止対策やセキュリティの一元管理を実施する。

(2) 各館情報提供システム

①以下のシステム群で構成する。

- ・図書館情報提供システム
- ・博物館情報提供システム
- ・鳥居龍藏記念博物館情報提供システム
- ・近代美術館情報提供システム
- ・文書館情報提供システム
- ・二十一世紀館情報提供システム
- ・多言語展示解説システム
- ・DMZ 設置インターネット向け情報公開システム

②各館情報提供システムは収蔵品情報やイベント・講座案内の情報を関連づけるデータベース及び解説文などの情報提供を、インターネットや教育情報ネットワーク（イベント情報のみ提供）連携を通じて行う。また、Zoom等のリモート会議を行う。

③「博物館・鳥居龍藏記念博物館業務システム」・「近代美術館業務システム」・「文書館業務システム」とデータ連携した情報提供を行う。

(3) 各館業務システム

①以下のシステム群で構成する。

- ・博物館・鳥居龍藏記念博物館業務システム
- ・近代美術館業務システム
- ・文書館業務システム
- ・二十一世紀館業務システム
- ・統合検索システム

②各館の収蔵品情報やその他業務全般を管理するデータベースシステム。

③本システムで管理する情報を館内用全館情報提供仮想サーバへ連携し、インターネットに対して情報発信を行う。

(4) コミュニケーションシステム

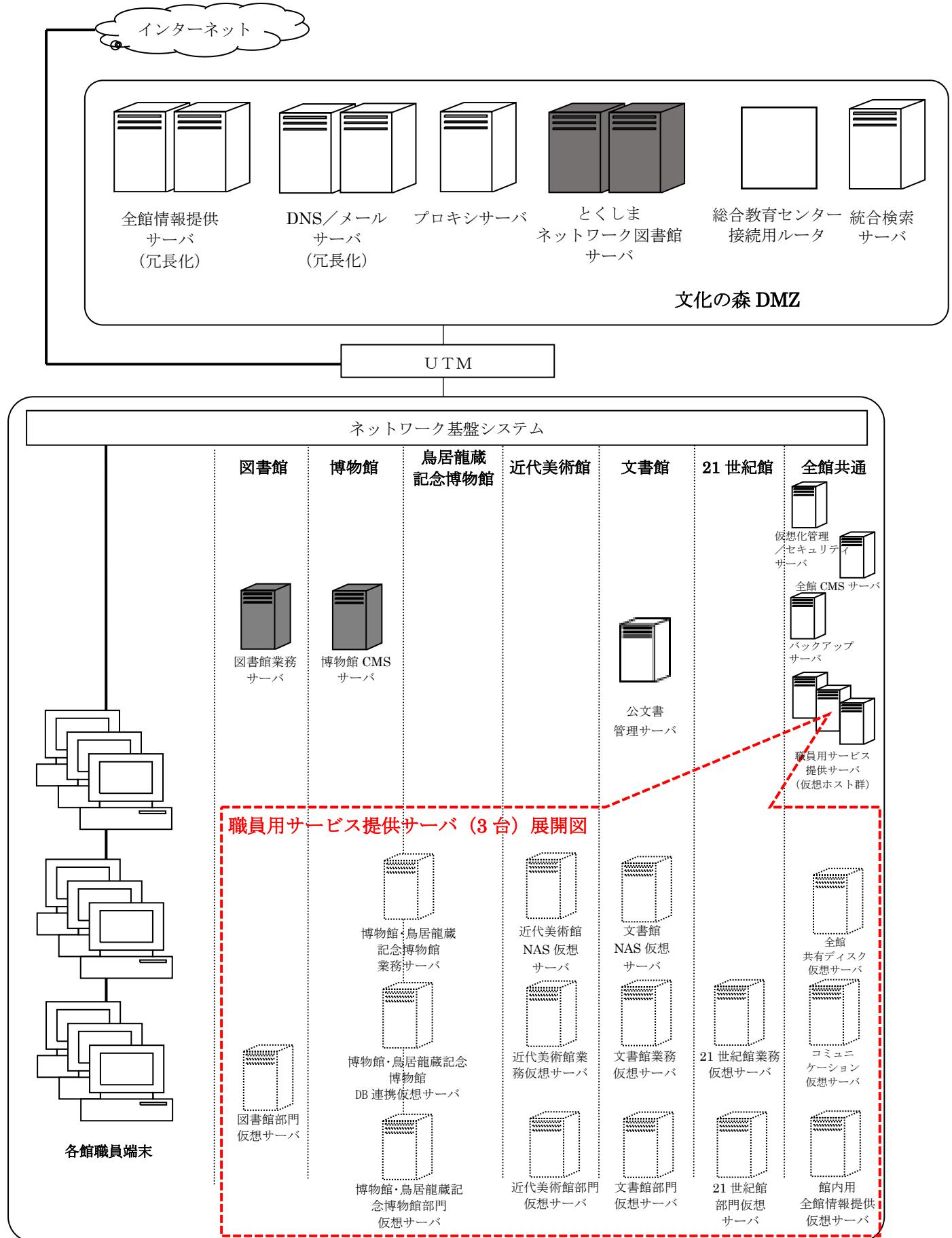
①以下のシステム群で構成する。

- ・図書館コミュニケーションシステム
- ・博物館鳥居龍藏記念博物館コミュニケーションシステム

- ・近代美術館コミュニケーションシステム
 - ・文書館コミュニケーションシステム
 - ・二十一世紀館コミュニケーションシステム
- 各館コミュニケーションシステムはコミュニケーション仮想サーバに本体を設置。必要なアプリケーションは各館端末内に設置する。
- ②文化の森総合公園内で実施されるイベント・講座のスケジュール管理・施設管理等を行うデータベースシステム。(コミュニケーション仮想サーバに設置)
- ③館内、インターネットへ送受信可能なメールシステムを構築する。
- ④全館共有ディスクを用いた館を渡ったデータ共有システムを構築する。

【別紙】に文化の森情報提供システム(文化の森6館のシステム)構成表を示すので参考にすること。

(5) システム概要図

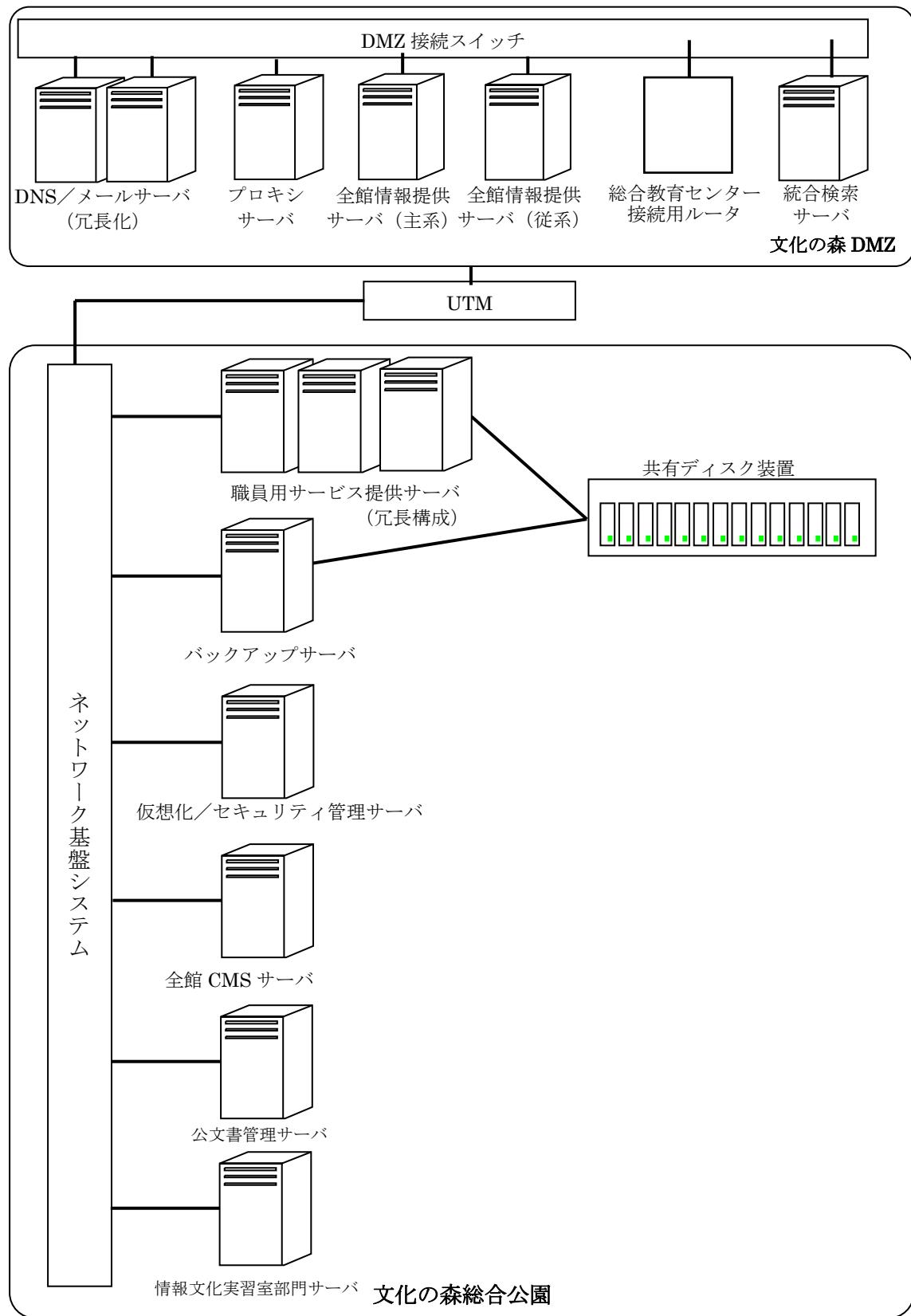


※網掛けは対象外

(図-2) システム概要図

(6) サーバ物理構成

本委託業務で運用保守業務の対象となる、サーバ物理構成を以下に示す。



(図一3) サーバ物理構成図

(7) サーバ環境

物理サーバ

サーバ名	機種	OS
DMZ 設置情報提供サーバ主系	HPE DL20Gen10	AlmaLinux 9.4
DMZ 設置情報提供サーバ従系	HPE DL20Gen10	AlmaLinux 9.4
DMZ 設置 DNS／メールサーバ主系	HPE DL20Gen10	AlmaLinux 9.4
DMZ 設置 DNS／メールサーバ従系	HPE DL20Gen10	AlmaLinux 9.4
DMZ 設置プロキシサーバ	HPE DL20Gen10	AlmaLinux 9.4
DMZ 設置統合検索サーバ	HPE DL20Gen11（予定）	AlmaLinux（予定）
全館 CMS サーバ	HPE DL160Gen10	AlmaLinux 9.4
公文書管理サーバ	HPE DL160Gen10	AlmaLinux 9.4
セキュリティ／仮想化管理サーバ	HPE ML30Gen10	Windows Server 2022
情報文化実習室部門サーバ	HPE Proliant MicroServer	Windows 2016
職員用サービス提供サーバ1	HPE DL380 Gen10	VMWare ESXi 8
職員用サービス提供サーバ2	HPE DL380 Gen10	VMWare ESXi 8
職員用サービス提供サーバ3	HPE DL380 Gen10	VMWare ESXi 8
バックアップサーバ	HPE DL380 Gen10	Windows Server 2022

仮想サーバ

サーバ名	OS
館内用総合情報提供サーバ	AlmaLinux 9.4
コミュニケーションサーバ	AlmaLinux 9.4
図書館部門サーバ	Windows Server 2022
博物館部門サーバ	Windows Server 2022
博物館業務サーバ	Windows Server 2022
博物館 DB 連携サーバ	AlmaLinux 9.4
近代美術館部門サーバ	Windows Server 2022
近代美術館 CMS サーバ	CentOS5
近代美術館業務サーバ	AlmaLinux 9.4
近代美術館 NAS サーバ	Windows Server 2022
文書館部門サーバ	Windows Server 2022
文書館業務サーバ	AlmaLinux 9.4
文書館 NAS サーバ	Windows Server 2022
二十一世紀館部門サーバ	Windows Server 2022
二十一世紀館業務サーバ	AlmaLinux 9.4

1. 3 端末システム

(1) 職員端末及び周辺機器

(表一2) 機器配置一覧表

項目番号	品名	設置場所	数量	合計数量	総合計
1	端末				232
(1)	端末1－1 (デスクトップ型 独立系職員用、来館者用)	図書館	1	60	
		博物館	26		
		鳥居龍蔵記念博物館	5		
		近代美術館	10		
		文書館	3		
		二十一世紀館	5		
		コンピュータ室	10		
(2)	端末1－2 (デスクトップ型 独立系職員用、来館者用)	図書館	29	70	
		博物館	1		
		鳥居龍蔵記念博物館	1		
		近代美術館	6		
		文書館	15		
		二十一世紀館	15		
		コンピュータ室	3		
(3)	端末2 (小型デスクトップ型 職員用内部系、来館者用)	図書館	23	75	
		博物館	17		
		鳥居龍蔵記念博物館	4		
		近代美術館	16		
		文書館	8		
		二十一世紀館	5		
		コンピュータ室	2		
(4)	端末3 (高性能デスクトップ型 職員用外部系)	図書館	1	9	
		博物館	1		
		鳥居龍蔵記念博物館	1		
		近代美術館	1		
		文書館	1		
		二十一世紀館	1		
		コンピュータ室	3		
(5)	端末4 (ノート型 職員用外部系、来館者用)	図書館	1	18	
		博物館	2		
		鳥居龍蔵記念博物館	1		
		近代美術館	2		
		文書館	3		
		二十一世紀館	1		
		コンピュータ室	8		

(6)	端末 5 (デスクトップ型 情報文化実習室講座用)	二十一世紀館	16	16	
項目番号	品名	設置場所	数量	合計数量	総合計
2	周辺機器				128
(1)	バーコードリーダ	図書館	0	2	
		博物館	0		
		鳥居龍蔵記念博物館	0		
		近代美術館	2		
		文書館	0		
		二十一世紀館	0		
		コンピュータ室	0		
(2)	カラー複合機	図書館	1	5	
		博物館	1		
		鳥居龍蔵記念博物館	0		
		近代美術館	1		
		文書館	1		
		二十一世紀館	0		
		コンピュータ室	1		
(3)	カラープリンタ	図書館	4	16	
		博物館	4		
		鳥居龍蔵記念博物館	2		
		近代美術館	2		
		文書館	2		
		二十一世紀館	2		
		コンピュータ室	0		
(4)	カラーインクジェットプリンタ	図書館	1	5	
		博物館	1		
		鳥居龍蔵記念博物館	0		
		近代美術館	1		
		文書館	1		
		二十一世紀館	1		
		コンピュータ室	0		
(5)	KVMスイッチ	図書館	27	100	
		博物館	22		
		鳥居龍蔵記念博物館	6		
		近代美術館	24		
		文書館	11		
		二十一世紀館	10		
		コンピュータ室	0		

(2) インストールソフトウェア一覧

下記ソフトウェアが各端末にインストールされている。

(表一3) 端末ソフトウェア一覧

項目	メーカー名	製品名称	インストールする端末数						
			図	博	鳥	美	文	21	コ
1	Microsoft	Office 365	26	28	8	21	19	20	21
2	JUST System	一太郎 Pro5	27	23	4	14	16	14	1
3	JUST System	ホームページ・ビルダー22	2	17	2	0	0	3	0
4	FileMaker	FileMaker Pro 2023	0	27	6	12	12	0	4

- 上記表中、「図」は図書館、「博」は博物館、「鳥」は鳥居龍藏記念博物館、「美」は近代美術館、「文」は文書館、「21」は21世紀館、「コ」はコンピュータ室を示す。

下記に各館固有に端末にインストールされているソフトウェア一覧を示す。

○文森システム

- ・イベント入力
- ・美術館業務システム
- ・新聞記事管理
- ・美術館図書管理
- ・文書館業務システム
- ・21世紀間イベント入力
- ・博物館イベント入力
- ・講座管理

○フリーソフト

- ・Report viewer
- ・LibreOffice
- ・Filefox
- ・一太郎 viewer
- ・MySQL connector5.8
- ・MySQL connector3.51
- ・CubePDF
- ・FFFTP
- ・Thunderbird

第二章 運用保守業務

1 運用管理

(1) システム管理

ネットワーク基盤システム、全館情報提供システム、各館業務システム、各種映像音響情報システム、端末システム等が円滑に稼働するように管理する。また、関連機器保守業者と協力して運用を行う。

(2) ドメイン管理

全館情報提供・各館業務システムに係るドメインを各館毎に管理する。

- ・定期・不定期人事異動対応
- ・短期利用ユーザーへの対応（手処理）
- ・処理結果（登録内容等）のユーザーへの通知 等

(3) ログ管理

徳島県文化の森総合公園情報提供システムの各システムログの監視、状況把握を行い、定期的に報告するとともに異常を発見した時には迅速に対応する。

(4) アクセス管理

徳島県文化の森総合公園情報提供システムのインターネット、イントラネットのアクセス管理を行う。

(5) データメンテナンス

全館情報提供・各館業務システムのデータベースを構築するサーバ群ディレクトリ管理（申請に基づく作成・削除等）やディレクトリ容量の監視を行う。

(6) クライアント管理

各館業務システムに係る端末機器が正常動作するよう管理し、業務に支障がないようにする。

(7) サーバ管理

全館情報提供・各館業務システムに係るサーバ群が正常動作を続けるよう管理・運用を行う。

- (ア) Linux サーバ
- (イ) Windows サーバ
- (ウ) 仮想サーバ（VMware）

(8) バックアップ管理

徳島県文化の森総合公園情報提供システム各サーバのバックアップを行い、障害に備えて速やかにシステムが復帰できるよう管理する。

(9) コンピュータ室管理

各種サーバ機器等の配置や電源周りの管理を行う。

(10) 利用に関する問い合わせ等

○問い合わせ対応

- ・各システムのユーザ管理
- ・各システム上で動く全てのデータベース
- ・アプリケーション動作
- ・クライアント環境

○資料更新・管理

- ・機器マニュアル保管
- ・運用マニュアル整備／更新

(11) 停電対応

予期せぬ停電や年1回の停電（全館の電源メンテナンス作業日）への対応を行う。

2 各種報告・連絡会

(1) 各種報告

- (ア) 日報
- (イ) 月報
- (ウ) 運用作業及び維持管理作業報告書
- (エ) データベース登録状況報告書・アクセス数報告書
- (オ) その他

(2) 運用改善連絡会

定期的に運用改善連絡会を開き、必要に応じて改善作業を行う。

3 障害対応

(1) 障害発生対応

ユーザからの問い合わせに対応

(2) 障害切り分け

障害発生源の特定

(3) 障害復旧

(3-1) 機器障害（故障）

- (ア) ネットワーク
 - ・保守（納品）業者への修理及び代替機指示
- (イ) サーバ
 - ・保守（納品）業者への修理及び代替機指示
 - ・バックアップデータのインストール
- (ウ) AV機器
 - ・保守（納品）業者への修理及び代替機指示
- (エ) 端末
 - ・部品交換、再インストール

(3-2) システム障害

- (ア) 応急措置
- (イ) 復旧作業
- (ウ) 再発防止措置

運用保守員は、障害切り分け技術を有するとともに、対象となる障害対応業者への迅速な対応を行うこと。なお、障害対応の手順書、全体の障害対応連絡体制表を設定すること。

4 資産管理

(1) ハードウェア管理

全館情報提供・各館業務システムの構成機器類の管理

(2) ソフトウェア管理

全館情報提供・各館業務システムソフトウェア類のライセンス・バージョン管理

(3) 機器構成台帳管理

- ・機器納品リスト保管
- ・機器設置場所管理
- ・ソフトウェアバージョン管理／変更時更新
- ・機器シリアル番号管理／変更時更新

5 運用維持

(1) 業務継続に必要な改修及び設定、変更等

- ・運用保守員による改善業務として、各館の要請に応じて、サーバ・ネットワーク基盤システム、端末システム、及び全館情報提供システム、各館業務システム等については、委託期間中8人月程度分の作業量を限度として、委託範囲の中に含まれるものとする。
- ・大規模なシステム改修、機能追加等が発生し、作業量が契約作業量を上回ることとなる場合は、甲及び受託者が協議し別途契約を締結するものとする。ただし、この場合の経費積算作業は委託範囲に含まれるものとする。

6 業務計画

(1) 業務計画書

受託者は、業務の遂行に必要な業務計画書を提出すること。その際には甲と協議の上、承認を得る業務計画書には、①業務実施体制、②障害発生時の連絡体制、③日常業務フロー、④緊急時業務フローを含むこと。

(2) 業務計画改善

受託者は、業務の遂行については、甲と協議し必要な場合は業務計画書を改訂すること。

(3) 業務計画提出

受託者は、当該月の前月末日までに、業務従事者の勤務割り当て表を甲に提出しなければならない。

7 業務時間

(1) 勤務をする日は徳島県立二十一世紀館の開館日（週休1日及び年末年始6日間は除く）とし、業務時間は午前9時00分から午後5時45分（昼休：45分間）とする。なお、緊急時はこの限りではない

(2) (1) の規定に係らず、障害発生時その他緊急を要する場合は、業務の時間を超えて業務を行わせることができるものとする。

8 業務従事者（運用保守体制）

- (1) 受託者は、業務を実行するために必要な知識・技術を備えた3名の専任の業務従事者「以下常駐職員」という)を確保し、常時2名以上を配置する。
- (2) 常駐職員3名のうち1名は、VMwareESXiによる仮想構築技術を有し、設定・変更等に対応すること。また、ネットワーク構築技術を有し、ネットワーク環境変更に対応すること。
- (3) 受託者は、技術支援従事者として常駐職員とは別に1名を配置し、障害対応及び運用維持等の対応を可能にすること。
技術支援従事者はオンラインサイト対応とし、サーバ・ネットワーク構築、システム移行、開発経験者、もしくは同等類似のシステム開発の経験者とすること。
- (4) 常駐職員は書面で通知し、そのうち1名を作業責任者に指名する。これを変更する場合は、あらかじめ甲に連絡すること。作業責任者は、システム全般の運用保守に関しシステムエンジニアとしての豊富な経験と実績を有し、当該業務を責任をもって遂行することができる者をあてること。
- (5) 常駐職員の服装等については、受託者の社内規定によるとともに、甲が定めた名札を常時着用する。
- (6) 常駐職員がその職務の遂行につき不適当と認められたときは、甲は受託者に対しその変更が求められるものとする。

9 運用環境

開発言語	VB5、VB.NET、C#、PHP8.3、Javascript、HTML5
使用 OS	WindowsServer2022、WindowsServer2016、Windows11 、AlmaLinux
データベース	MariaDB10.5
仮想環境	VMware vCenter、vSphere
ネットワーク	Aruba シリーズ

10 業務の履行における留意事項

- (1) 受託者は、業務に係るシステムの設定変更及び変更プログラムの修正等を行う場合には、事前に甲と協議し承認を受けるものとする。
- (2) 受託者は、業務上の秘密を保持するとともに、磁気記憶媒体、出力帳票等は甲の指定した場所以外に搬出してはならない。
- (3) 受託者は、常駐職員に対し安全教育を行い、事故防止等十分な安全対策を講じる。

11 提出が必要となる書類等

- (1) 業務従事者は、運用記録について日報を作成し報告すること。
- (2) 業務従事者は、運用記録について月報を作成し報告すること。
- (3) 業務従事者は、障害対応時は、障害対応報告書を作成し報告すること。
- (4) 甲の要請に従い運用会議を毎月一回開催するとともに、会議録を作成すること。
- (5) 障害対応、定例報告、会議録、質疑応答（問い合わせ対応）等については、ファイルにより記録

を残すこと。

1 2 費用負担

- (1) 机、椅子、保管庫及び運用管理に要する事務用用品等は甲が支給する。
- (2) この業務の実施に必要なパソコン、ネットワーク機器及びソフトウェア等は、受託業者の負担とする。(ただし、コンピュータ室に設置する管理用・事務用パソコンは甲が支給する。)

1 3 その他

この仕様書に定めのない事項については、必要の都度、甲と受託者が協議して定める。

【別紙】文化の森情報提供システム（文化の森6館のシステム）構成表。

以下に示すシステムは既存業者が文化の森各館専用に開発しているシステム一覧表である。

なお、本ソフトウェアの設計書及びソースコードは、その必要なソフトウェアに対して、文化の森二十一世紀館会議室にて閲覧可能とする。

(表—5) 各館システム一覧表

○県立図書館

図書館部門サーバ	業務共有ディスク
図書館情報提供システム	ホームページ運用、公開システム
ご意見収集システム	県民からの意見をメール送信するシステム
インターネット閲覧システム	インターネット閲覧用端末
イベント入力システム	図書館のイベント入力用システム
デジタルデータ閲覧端末	利用者用デジタルデータ閲覧端末
デジタルデータプリントサーバ	新聞記事などを印刷するためのプリントサーバ
デジタルアーカイブ閲覧システム	高繊細な画像やPDFを利用者が閲覧するシステム
図書館イベント予約システム	図書館のイベント受付システム

○県立博物館、県立鳥居龍藏記念博物館

博物館・鳥居共通部門サーバ	業務用共用ディスク
博物館情報提供システム	ホームページ運用・公開システム
鳥居情報提供システム	ホームページ運用・公開システム
ファイルメーカーサーバ	業務データベースシステム
博物館データ連携サーバ	データベース WEB 公開連携用システム
博物館新聞記事データベース	博物館に関する新聞記事を検索するシステム
博物館データベース検索システム	データベースを公開・検索するシステム
博物館ご意見収集システム	県民からの意見をメール送信するシステム
仮想博物館システム	博物館収蔵データ配信システム
博物館デジタル図書室	博物館発行誌 PDF 閲覧システム

共用イメージスキャナ	博物館、鳥居共用ネットワークイメージスキャナ
鳥居データベース検索システム	鳥居龍蔵データベース検索システム
鳥居データベース WEB 連携システム	鳥居龍蔵データベースをセンターサーバまで連携
博物館ホームページ管理システム	博物館 CMS
博物館イベント表示／予約システム	博物館 WEB 上でイベント表示、予約を行うシステム
博物館利用予約システム	博物館利用時の WEB 予約システム
休館、開館表示システム	博物館 WEB 上で休館日、開館日を表示するシステム
博物館イベント入力システム	博物館イベント情報を登録するシステム
鳥居ご意見収集システム	県民からの意見をメール送信するシステム
博物館 CMS	博物館ホームページ構築システム

○県立近代美術館

近代美術館部門サーバ	業務用共用ディスク
近代美術館館情報提供システム	ホームページ運用・公開システム
イベント入力システム	近代美術館のイベント入力用システム
蔵書管理システム	所蔵書籍管理システム
新聞記事管理システム	美術館に関する新聞記事管理システム
近代美術館業務支援システム	美術館データベース管理システム
コンテンツマネジメントシステム	ホームページ生成システム
近代美術館データベース検索システム	データベースを公開・検索するシステム
ぐるぐるアートワード	美術用語ツリー検索システム
新聞データベース検索システム	新聞記事検索システム
ぐるぐるアートワード管理システム	ぐるぐるアートワード管理システム
新聞記事検索システム	新聞記事検索トップ画面管理システム
ご意見収集システム	県民からの意見をメール送信するシステム
共用イメージスキャナ	ネットワークイメージスキャナ (NEC)
美術館来館者用端末	来館者が使用する WEB 閲覧用端末
業務サーバ WEB サーバ連携システム	データベース連携システム
複合機プリンタ	ネットワークスキャナ、プリンタ (OKI)
NAS	美術館用 NAS
デジタルアーカイブ閲覧システム	高織細な画像や PDF を利用者が閲覧するシステム
アートの日コンテンツ管理システム	アートの日コンテンツ管理システム
アートの日データ連携システム	アートの日データ連携を行うシステム

○県立文書館

文書館部門サーバ	業務用共用ディスク
文書館情報提供システム	ホームページ運用・公開システム

イベント入力システム	文書館のイベント入力用システム
文書館業務支援システム	文書館データベース管理システム
コンテンツマネジメントシステム	ホームページ生成システム
公開資料検索	データベース WEB 公開・検索システム
学ぼう楽しもう	文書館用ブログシステム
文書館クイズ	文書館に関するクイズシステム
人名検索システム	徳島幕末維新期の偉人検索システム
人名データ管理システム	人名データ管理システム
ご意見収集システム	県民からの意見をメール送信するシステム
文書館来館者用端末	来館者が使用する WEB 閲覧用端末
業務サーバ WEB サーバ連携システム	データベース連携システム
複合機プリンタ	ネットワークスキャナ、プリンタ (OKI)
公文書管理共有ディスク	公文書保管用共有ディスク
NAS 1	文書館用 NAS1 号機
NAS 2	文書館用 NAS2 号機
情報提供 (光慶図書館)	光慶図書館 WEB コンテンツ
情報提供 (岩村家所蔵)	絵はがき・古写真 WEB コンテンツ
情報提供 (戦前の千秋閣)	戦前の千秋閣 WEB コンテンツ
デジタルアーカイブ閲覧システム	高織細な画像や PDF を利用者が閲覧するシステム

○県立二十一世紀館

二十一世紀館部門サーバ	業務用共用ディスク
二十一世紀館情報提供システム	ホームページ運用・公開システム
イベント入力システム	二十一世紀館のイベント入力用システム
講座管理システム	情報文化実習室講座管理システム
コンテンツマネジメントシステム	二十一世紀館コンテンツマネジメントシステム
コンテンツマネジメントシステム	文化の森コンテンツマネジメントシステム
イベント情報表示システム	全館イベント情報を館内にて表示するシステム
ご意見収集システム	県民からの意見をメール送信するシステム
二十一世紀館来館者用端末	来館者が使用する WEB 閲覧用端末
DVD 閲覧端末	DVD コンテンツを閲覧する端末
複合機プリンタ	ネットワークスキャナ、プリンタ (OKI)
イベント閲覧システム	42インチ液晶ディスプレイ
イベントプレビューシステム	イベントデータ表示の決済用画面生成システム
美術館ギャラリー予約管理システム	近代美術館ギャラリー予約管理システム
情報文化実習室講座システム	講座実践用システム (WEB サーバ、共有ディスク)

デジタルアーカイブ閲覧システム	高繊細な画像や PDF を利用者が閲覧するシステム
統合検索システム	各館資料データベースをワンストップで検索するシステム

○全館共通

基幹ネットワークシステム	全館ネットワークシステム
仮想サーバーシステム	仮想マシン運用システム
バックアップシステム	主要サーバデータバックアップシステム
全館共用ディスク	各館データ共有用ディスク
各館メーリングリスト	メーリングリスト配信システム
館内メールシステム	文化の森ローカルメールシステム（非常用）
生涯情報連携システム	まなびひろばデータ連携システム
全館情報提供システム	ホームページ公開システム
全館多言語展示解説システム	各館の展示物の説明を多言語で表示するシステム
外部メールシステム	インターネット側へメールを送信するシステム
全館 CMS	各館（博物館を除く）ホームページ構築システム